

代名詞指示語の明示的指導が英文読解に及ぼす影響についての研究

外国語科 小澤信治

英語の談話をつくる代名詞の指示語の明示的な指導を通して、生徒の英文読解力の向上を試みる実験を行った。しかし予想に反してその効果は見られなかった。explicitな指導の弱点から、implicitな指導を今後幅広く英語教育に取り入れていく視点の必要性について考察を展開した。Extensive Readingはそのimplicitな教育効果を持つ効果的な活動であることを提案した。

キーワード： 明示的指導 (explicit instruction) 暗示的指導 (implicit instruction)
learn acquire Extensive Reading

はじめに

Halliday & Hasan(1976)はテキストの結束性を作る要因を、指示・代用・省略・接続・語彙的結束性に分類している。簡単に言えば、まとまりのある文章には、そのような要因が働いていることになる。英文の読解という立場でこのことを考えると、英語で書かれた文章を読む際に、それらの働きを理解していないと文章の流れを見失い、読解がスムーズに行かないことになる。

小澤(1996)は生徒が代名詞の指示語を正しく理解しているかどうかを調べるために、資料1のテストを高校1年次生77名を対象に実施した。問い1は代名詞の指示している語(句)を答えさせる問題、問い2は省略されている語を答えさせる問題となっている。問い3までの計20個の問題に対する正解総数、正解率をまとめたのが表1である。誤答を見ていくと、複数名詞を指す代名詞なのに単数の名詞で答えたり、特に正解率の低い15問、16問では Ben and Bob とする解答が多く、two vampires とするものも少数ながらいた。代名詞が何を指し示しているのかをよく理解されていないことがわかる。また省略されている語を答える問題の正答率はさらに低い結果となった。このような状況では生徒に適正な

表1 N=77

	1問	2問	3問	4問	5問
正解総数	75	65	51	47	69
正解率	97.4	84.4	66.2	61	89.6
	6問	7問	8問	9問	10問
正解総数	61	63	64	68	50
正解率	79.2	81.8	83.1	88.3	64.9
	11問	12問	13問	14問	15問
正解総数	46	63	47	45	28
正解率	59.7	81.8	61	58.4	36.4
	16問	17問	18問	19問	20問
正解総数	25	15	10	9	4
正解率	32.5	19.5	13	11.7	5.2

読解を求めることは難しい。

そこで生徒に L. A. Hill のシリーズから抜粋した読解問題(6つの英文を読ませ、それぞれの文について6つの True or False questionsを課する。36点満点となる。)を与え、この得点と資料1のテストの得点との相関を求めることにした。両テストを受けた生徒76名の結果から得られたピアソンの相関係数は $r=0.607$, $df=74$ となり、1%水準で有意な相関があることが示され、指示語や省略の理解と読解が密接に関わっていることが統計的に裏付けられた。指示語や省略を正しく理解していない生徒は読解力に欠け、読解力が低い生徒は、指示語、省略を正しく理解していないことを示唆している。

多くの学校で実施されている、文単位の文法に重点を置く文法指導は、文章に流れる談話を見落としている。談話を構成するテキストの結束性を扱う談話文法が話題になる所以であろう。かつて筆者は本校を受験する中学生の英語の入学試験結果を分析したところ、長文問題を苦手とする生徒が多い傾向が見られた。これは文単位の文法指導では被うことのできない、文章全体を視野に入れた指導が見落とされているためと考えられる。

指示語や省略に焦点をあてた指導を展開することによって、生徒の読解力は向上するだろうか。広く言えば、指示・代用・省略・接続・語彙的結束性、さらには冠詞の用法について指導することによって、文と文とのつながり(結束性)の理解が深まり、読解力が向上するかどうかを検証する価値があると考えた。

実験の目的

代名詞(人称代名詞、指示代名詞を主に扱った)の使われ方や、実際の英文の中における指示内容について指導、訓練した効果が読解力の向上となって現れるかどうか

かを調べる。

方法と手続き

本校の1年生2クラスを対象に、以下のテストならびに指導プログラムを実施した。まず2クラス(A、B)全体に対して、プリテストとして、L.A. Hillのシリーズから抜粋した英文6つを与えて、T or F問題(30点満点)に答えさせ、読解の力を示す指標とした。この時の得点をもとに、平均、SDが等しい、それぞれ20名からなる実験群、統制群の2群を各クラスに作っておく。選ばれた生徒にはそのことを知らせない。実験群の所属するクラスには通常授業の15分程度を使って7回の代名詞の指導プログラムを実施した。プログラムは、はじめに代名詞の理論的な面に触れた後に(資料2)、英文(同じくL.A. Hillのシリーズからとった)を毎回読ませ、T or Fに答えさせると言うものであるが、英文の代名詞にはアンダーラインを、特に問題に関係するものには網掛けを引いておき(資料3)、読み始める前にこれらの単語に注意を払って読むようにという教示を与えた。解答、あらすじの確認の際にはそれらの代名詞の指示関係を説明しながら、文のつながり、文章の流れについて説明を加えた。一方、統制群の所属するクラスに対しては実験群と同じように同じ英文を読ませ、T or Fに答えさせ、解答、あらすじ確認を行ったが、実験群のクラスとは違って、与えた英文にはアンダーラインや網掛けはなく(資料4)、代名詞の指示関係の説明や、文のつながりなどについても言及しなかった。最後にポストテスト(資料5)を2つのクラスに行った。このポストテストもL.A. Hillからとり、形式はプリテストと同じであるが、使用した英文は生徒に初見のものである。

結果

プリテストならびにポストテストのT or F得点合計(30点満点)を実験群、統制群各20名についてまとめ、平均、SDを求めたのが表2、表3である。プリテストの平均、SDが一致しているのは実験群、統制群間で、そろえて実験を始めたためである。一方、ポストテストの平均、SDを比較してみると、実験群の得点平均が、統制群の得点平均を上回ることを期待したわけであるが、逆に統制群の平均がわずかながら高い結果となった。ポストテストの結果について、両群の平均間の有意差はなかった。 $t=0.0354$, $df=38$ 。

表2
表2

実験群	プリテスト	ポストテスト
Subject	Score	Score
1	23	18
2	26	26
3	30	32
4	28	23
5	24	27
6	26	31
7	23	18
8	28	17
9	24	23
10	29	23
11	32	32
12	25	26
13	27	35
14	23	27
15	27	25
16	20	28
17	24	25
18	29	29
19	25	23
20	30	24
平均	26.15	25.60
SD	2.94	4.69
N	20	20

表3
表3

統制群	プリテスト	ポストテスト
Subject	Score	Score
1	24	22
2	29	30
3	24	24
4	28	19
5	23	28
6	27	25
7	23	20
8	25	25
9	24	25
10	27	25
11	30	32
12	32	30
13	26	25
14	23	18
15	20	28
16	26	31
17	25	25
18	30	31
19	29	28
20	28	22
平均	26.15	25.65
SD	2.94	3.99
N	20	20

考察

代名詞の指示語の理解が、読解力と有意な相関があるという知見に基づいて、代名詞の指示語の理解を促進するプログラムを指導すれば、読解力が向上するだろうというのが本実験の仮説であった。しかし得られた結果は実験群と統制群の間に差がなく、むしろ統制群の平均が数値的にわずかであるが、高かった。要するに代名詞の指示語について指導を加えてみたものの、生徒の読解力は向上することはなかったと言える。指導に用いた教材や教示に問題があったためなのか、あるいは指導セッションが7回で少なかったためなのか、いくつか原因は考え得る。ただし、ここで想起しなければならないことは、相関があることが、因果関係を意味するものではない、という事実である。

文法指導や今回の代名詞の指示語の指導は、明示的(explicit)に生徒に理論を教えることであるが、一方、そのような指導は、文章の読解力の向上にはほとんど貢献しないという実験結果が報告されている。文法の知識そのものを問う問題についても、明示的な指導の後、比較的短期間であれば文法指導の効果が残るが、その期間を超えると、効果はほとんど消失する、という結果も出されている。読解というポイントに焦点をあてれば、むしろ暗示的(implicit)な指導が効果的であり、有意義な活動であると Krashen (2003) は述べている。

Krashenは文法指導に代表される明示的(explicit)意識的(intentional or conscious)な学習活動を learn と呼び、暗示的(implicit)無意識的(incidental or unconscious)な習得過程を acquire と呼び、区別している。learnを通して身につけた知識にはどうしても

monitorが作動し、スムーズで自然な活動が妨げられるのに対して、acquireによって身に付いた技能は、忘却されることが少なく、スムーズで自然な活動につながるという。Krashenの理論に基づけば、本実験によって得られた結果はむしろ当然ということになるだろう。explicitな指導が読解力の向上にポジティブな影響を与えることは期待しない方がよいという結論になるかも知れない。

今後求められる読解力指導の方向

explicitな指導が以上述べたような限界をもっているとする、それに代わる、あるいは少なくともそれを補完するimplicitな読解力向上のプログラムは何であろうか。すなわちそれは多読とよばれる活動であると筆者は考える。多読はExtensive Reading, Free Voluntary Reading, Sustained Silent Reading, Pleasure Readingと様々な名前で呼ばれている活動であるが、個々の生徒が主体的に本を選択し、興味関心を持ち、快適に、楽しみながら、本の世界に没頭し、他のすべてを忘れてしまうような経験を伴う時間を保証することが、生徒の読解力を大きく飛躍させる、確かな方法であると思われる。

Shin & Krashen (2008) は Summer Reading Program and Evidence において、Extensive Reading が生徒に与える効果について実証的データを交えつつ述べている。生徒の読解上の学力は通常の授業が行われる学期の間には、さほど差がつかないのに対して、自由時間の多くある夏休みに大きく学力の差がつく、と本書は主張する。その要因は自由多読の量である。家庭環境が自由多読を保証するものになっているかどうか、また近隣に充実した図書館があるかどうか、などが大きくliteracyを左右する要因と述べているのである。筆者らは自由多読の対象としていわゆる質の高い古典的名著の読みを生徒に勧めない。むしろ生徒が面白いと思えば、自らが選択した興味ある本をのめり込むように多く読むようになることを推奨している。このような多読がいずれ古典的名著を対象とする活動に発展していくと考えているのである。夏休みを利用したキャンプで、十分に多読活動を取り入れたプログラムを受ける実験群と、通常の読解力向上の活動をおこなういわゆる統制群との比較を行ったところ、その結果は多読プログラムを取り入れた実験群が読解力において有意に力を伸ばしていた。さらにExtensive Readingは第2言語習得にも有効であると本書では述べている。

このような知見から示唆されることは、Extensive Readingが第1言語、第2言語さらには外国語であっても、その活動が読解力の向上につながりうるということである。文法説明、訳読、英文解釈を辞書の多用とともに展開する従来の学習スタイルから、自由多読への発想の転換が求められていると言えないだろうか。

引用文献

- ・ Halliday, M.A.K. and Hasan, R (1976) Cohesion in English, Longman
- ・ Hill, L. A. (1980) Introductory, Elementary, Intermediate, Steps to Understanding, Oxford University Press
- ・ Krashen, S. D. (2003) Explorations in Language Acquisition and Use, Heinemann
- ・ Shin F. H. and Krashen, S. D. (2008) Summer Reading Program and Evidence, Pearson Education, Inc.
- ・ 小澤信治 (1996) 「代名詞の指示語の理解と読みの力に関する一研究」 筑波大学附属坂戸高等学校研究紀要 第33.34集

英語実力テスト

次の英文を読んで、問いに答えなさい。

It was late at night. Ben and Bob came out of a bar. As ¹they went singing past the graveyard, ²they found a bag lying on the road. ³It was full of peanuts. Ben said, "Let's divide ⁴them up."

"All right," said Bob.

Ben picked up the bag and was going into the graveyard. Then ⁵he dropped ^atwo by the gate. "⁶You've dropped two," said Bob. "⁷We'll come back for ^bthose later," said Ben. ⁸They went in, and started counting out the peanuts.

A little later, a small boy came running along the road. ⁹He had just seen a horror movie, and his head was full of vampires and dead bodies. As ¹⁰he came near the graveyard, ¹¹he heard a voice saying, "One for you, and one for me...."

The boy turned and ran. ¹²He found a policeman and said, "There are two vampires in the graveyard. ¹³They are counting out dead bodies." The policeman laughed but came along with ¹⁴him to have a look.

By the time ¹⁵they got to the graveyard, Ben and Bob had finished counting. The boy and the policeman heard a voice say; "And don't forget the ^ctwo by the gate."

And ¹⁶they both ran.

graveyard 墓場, divide 分ける, vampire 吸血鬼

問い 1.

下線部 (1~16) の代名詞の指している語 (句) を文中から探し、解答欄に書きなさい。

〈例.〉 次の英文の中で、下線部の代名詞はいずれも John Smith を指しています。

John Smith lives in New York City. He likes jogging and he thinks that jogging is good for him. So he jogs two times a week.

問い 2.

下線部 (a~c) の後に省略されている語を文中から探し、解答欄に書きなさい。

問い 3.

最後の文が And they both ran. となっているが、どうしてこのような反応を示したのか、その理由を本文に即して説明しなさい。

資料 2

代名詞 etc.の指示語の内容について

this (手に持っているもの、手に届くような近くにあるものを指す)
this + 名詞 前置詞 or 動詞 + this

- 1 This is a pen
- 2 Do you know this man?
- 3 He told me to call on Mr. Brown I did this the next day
- 4 Listen to this When you go out, you must turn off the lights

* 2つ以上のものを指したり、複数の名詞の前に置かれるときは these という形になる

- 1 These are all my books
- 2 Most of these books were written by the author

that (遠くにあるもの、離れているものを指す).
that + 名詞 前置詞 or 動詞 + that

1. That is a pencil.
2. I tried to stop their fight, but that was not easy.
3. She became a famous actress, but before that she was only a poor salesgirl.

* 2つ以上のものを指したり、複数の名詞の前に置かれるときは those という形になる

1. Those are all my pupils.
2. Those apples are sweeter than these.

one (前に出た数えられる名詞と同じ種類のものを指す)
前置詞 or 動詞 + them

1. He wants to sell his car, and I want to buy one(a car)
Cf. He wants to sell his car, and I want to buy it(the car).
2. This green T-shirt is too big for me. Show me a smaller one(a T-shirt).
3. I've lost my umbrella I must buy a new one(an umbrella).

I (話し手、書き手を指す)
my + 名詞 前置詞 or 動詞 + me

we (話し手、書き手を含む人々を指す)
our + 名詞 前置詞 or 動詞 + us

you (話しかける相手を指す)
your + 名詞 前置詞 or 動詞 + you

we, you, they, one には不特定の、一般の人を指す用法がある

- 1 We speak Japanese
- 2 You must not enter this building.
- 3 They grow coffee in Brazil.
- 4 One must do one's best in everything.

he (原則として前に出た一人の男性を示す名詞を指す)
his + 名詞 前置詞 or 動詞 + him

1. My brother is a high school student. He likes to play tennis.
- 2 You see a man walking over there. He is principal of our school

she (原則として前に出た一人の女性を示す名詞を指す)
her + 名詞 前置詞 or 動詞 + her

- 1 My aunt lives in Hawaii. She is a teacher.
2. Ann is my new friend. She is an American

it (原則として前に出た人間以外-性が不明の場合も含む-の動植物、物、事柄を表す
単数名詞を指す 他に特殊な用法がある)

its + 名詞 前置詞 or 動詞 + it

- 1 Look at this car. It is German.
2. All of us want peace. It is more valuable than anything.
3. Somebody is knocking on the door. I wonder who it is.
4. My wife has a dog, but I don't like to feed it.
5. I think it will rain tomorrow.
6. It is difficult to find good friends.
7. It's very pleasant here in the mountains.

they (前に出た複数の名詞を指す)
their + 名詞 前置詞 or 動詞 + them

1. Once there lived a boy and a wolf. They were friends.
2. "Whose are those shoes?" "They are mine."
3. Can you see the boys playing baseball? They are wearing the same uniform.

資料 3

IV

Peter Judd joined the army when he was eighteen, and for several months he was taught how to be a good soldier. He did quite well in everything except shooting. One day he and his friends were practicing their shooting, and all of them were doing quite well except Peter. After he shot at the target nine times and did not hit it once, the officer who was trying to teach the young soldiers to shoot said, "You're quite hopeless, Peter! Don't waste your last bullet too! Go behind that wall and shoot yourself with it!"

Peter felt ashamed. He went behind the wall, and a few seconds later the officer and the other young soldiers heard the sound of a shot.

"Heavens!" the officer said. "Has that silly man really shot himself?"

He ran behind the wall anxiously, but Peter was all right. "I'm sorry, sir," he said, "but I missed again."

Heavens! 何てことだ! (驚いたときの言葉) officer 将校
silly 馬鹿げた

英文の内容に合っているものには○、合っていないものには×を、解答欄に記入しなさい。

1. Peter was good at everything.
2. A lot of the other soldiers were bad at shooting.
3. One of Peter's bullets hit the target.
4. The officer was not pleased with Peter.
5. The officer thought that Peter had shot himself.

資料 4

IV

Peter Judd joined the army when he was eighteen, and for several months he was taught how to be a good soldier. He did quite well in everything except shooting. One day he and his friends were practicing their shooting, and all of them were doing quite well except Peter. After he shot at the target nine times and did not hit it once, the officer who was trying to teach the young soldiers to shoot said, "You're quite hopeless, Peter! Don't waste your last bullet too! Go behind that wall and shoot yourself with it!"

Peter felt ashamed. He went behind the wall, and a few seconds later the officer and the other young soldiers heard the sound of a shot.

"Heavens!" the officer said. "Has that silly man really shot himself?"

He ran behind the wall anxiously, but Peter was all right. "I'm sorry, sir," he said, "but I missed again."

Heavens! 何てことだ! (驚いたときの言葉) officer 将校
silly 馬鹿げた

英文の内容に合っているものには○、合っていないものには×を、解答欄に記入しなさい。

1. Peter was good at everything.
2. A lot of the other soldiers were bad at shooting.
3. One of Peter's bullets hit the target.
4. The officer was not pleased with Peter.
5. The officer thought that Peter had shot himself.

I

Miss Williams was a teacher, and there were thirty small children in her class. They were nice children, and Miss Williams liked all of them, but they often lost clothes. It was winter, and the weather was very cold. The children's mothers always sent them to school with warm coats and hats and gloves. The children came into the classroom in the morning and took off their coats and hats and gloves. They put their coats and hats on hooks on the wall, and they put their gloves in the pockets of their coats.

Last Tuesday Miss Williams found two small blue gloves on the floor in the evening, and in the morning she said to the children, "Whose gloves are these?", but no one answered.

Then she looked at Dick. "You have blue gloves, don't you?" she asked him.

"Yes, miss," he answered, "but those can't be mine. I've lost mine."

clothes 衣類 glove 手袋

内容に合っている文には○を、合っていない文には×をつけなさい

1. There were forty children in Miss Williams' class.
2. Miss Williams liked all the children in her class.
3. It was very cold.
4. Miss Williams found one small glove.
5. She found the gloves in the morning.
6. Dick has lost his gloves.

II

Mr. White has a small shop in the middle of our town, and he sells pictures in it. They are not expensive ones, but some of them are quite pretty. Last Saturday a woman came into the shop and looked at a lot of pictures. Then she took Mr. White to one of them and said, "How much do you want for this one?" It was a picture of horses in a field.

Mr. White looked at it for a few seconds and then went and brought his book. He opened it, looked at the first page and then said, "I want forty dollars for that one."

The woman shut her eyes for a few seconds and then said, "I can give you four dollars for it."

"Four dollars?" Mr. White said angrily. "Four dollars? But the canvas cost more than four dollars."

"Oh, but it was clean then," the woman said.

expensive 高価な canvas カンバス、画布

内容に合っている文には○を、合っていない文には×をつけなさい

1. The pictures in Mr. White's shop were expensive.
2. Last Saturday a woman came into the shop.
3. The woman wanted a picture of flowers.
4. Mr. White wanted to sell the picture of horses in a field for forty dollars.
5. The woman said, "I'll give more than four dollars for that picture."
6. The woman liked the picture of horses in a field and she wanted it very much.

III

General Pershing was a famous American officer. He was in the American army, and fought in Europe in the First World War.

After he died, some people in his home town wanted to remember him, so they put up a big statue of him on a horse.

There was a school near the statue, and some of the boys passed it every day on their way to school and again on their way home. After a few months some of them began to say, "Good morning, Pershing", when they passed the statue, and soon all the boys at the school were doing this.

One Saturday one of the smallest of these boys was walking to the shops with his mother when he passed the statue. He said, "Good morning, Pershing" to it, but then he stopped and said to his mother, "I like Pershing very much, Ma, but who's that funny man on his back?"

officer 士官、将校 statue 像

内容に合っている文には○を、合っていない文には×をつけなさい

1. General Pershing was British.
2. Some people in his home town put up a statue of Pershing to remember him.
3. The statue was in a school.
4. The boys at the school always said, "Good morning, Pershing."
5. The little boy was walking with his mother.
6. The little boy thought, "Pershing is the horse."

IV

Nat lived in a small town in England. He always stayed in England for his vacation, but then last year he thought, "I've never been outside this country. All my friends go to Spain, and they like it very much, so this year I'm going to go there too."

First he went to Madrid and stayed in a small hotel for a few days. One the first morning he went out for a walk. In England people drive on the left, but in Spain they drive on the right. Nat forgot about this, and while he was crossing a busy street, a bicycle knocked him down.

Nat lay on the ground for a few seconds and then he sat up and said, "Where am I?"

An old man was selling maps at the side of the street, and he at once came to Nat and said, "Map of the city, sir?"

Madrid マドリード (スヘインの首都)

内容に合っている文には○を、合っていない文には×をつけなさい

1. Nat lived in a large town in England.
2. Nat never went outside England before last year.
3. In England people drive on the left side.
4. In Spain people drive on the right.
5. A car knocked Nat down.
6. Nat wanted a map of the city.

V

Mr. Hodge was a chicken farmer. He had hundreds of chickens, and sold the eggs and the meat and got quite a lot of money for them, but he lived in a very hot part of the country, and he found that his hens laid hardly any eggs in the summer. So he decided to put air-conditioning into his chicken-house so that the hens would lay well all through the year and he could get more eggs and in that way earn more money.

The owner of the company which sold the air-conditioning came to see him, and when he saw Mr. Hodge's house, he thought that he might be able to make him buy some air-conditioning for that too.

"Your wife would be much happier and more comfortable then," he said to Mr. Hodge. But Mr. Hodge was not interested.

"My wife doesn't lay eggs," he said.

hardly ほとんど～しない earn (お金)をかせぐ comfortable 心地よい

内容に合っている文には○を、合っていない文には×をつけなさい

1. Mr. Hodge's chickens laid a lot of eggs when the weather was hot.
2. Mr. Hodge wanted air-conditioning for his chickens.
3. The owner of the air-conditioning company sent a man to see Mr. Hodge.
4. The owner of the company wanted to sell as much air-conditioning as possible.
5. Mr. Hodge agreed to have air-conditioning in his house too.
6. Mr. Hodge thought air-conditioning in his house would not bring him more money.

VI

Mrs. Harris's husband died when she was forty-five years old. She had a son named Peter. He was eighteen years old at that time.

Mrs. Harris was not a widow for very long. She met a nice man who was a few years older than she was, and two years after her first husband had died, she married for the second time. Her son was twenty years old then.

Mrs. Harris had a nice, quiet wedding in the village church, and after that, they had the usual party at her house for her family and her new husband's, and for some of their friends, but Peter was very late for the party. At last he hurried in, kissed his mother, and said, "I'm sorry I'm late, Mum, but I've been looking everywhere for a card which says, "To my Mother, for her Wedding," and I haven't been able to find one."

widow 夫を亡くした女性

1. Mrs. Harris was twenty-five when Peter was born.
2. Mrs. Harris was forty-seven when she married her second husband.
3. Mrs. Harris married her second husband at her house in the village.
4. Peter was in a card shop when his mother's wedding party started.
5. Peter found the card he wanted in the last shop he went to.
6. He did not find the card he wanted.